

生徒会通信 第14号

ラグビー部キャプテン 優勝候補に善戦！！



【DFを引きずり前進】

昨年度と違い、前半から拮抗した試合となり、この状況を打開するために加藤駿弥が投入された。ラグビーの魅力に引き込まれた素人は、がむしゃらに今できることをぶつけた。戦前の恐怖心はどこへ行ったのか、DFにぶち当たり前進した。その姿にチームは盛り上がり、終わってみれば質の高い好ゲームとなった。

ラグビーは、ボールを前には投げられないが前に進まなければならない。アタックもディフェンスも常に前に。どんな相手がきても仲間のために体を張り前に。

【GO FORWARD～前へ～】敗戦ではあったが、加藤駿弥にとってはラグビーの本質を知る良い経験となった。

まだまだ将来がある加藤駿弥が、前をみて前進していく姿を応援したい。

東海地区最上位リーグ【愛和クラブ】に所属しているラグビー部キャプテン『4M加藤駿弥』が10月9日(日)一宮光明寺グラウンドで第4節を戦った。対戦相手は全国大会常連【名古屋クラブ】。2014年には、全国大会準優勝している強豪だ。昨年度は大敗しているが、今年度から参加の加藤駿弥は、全国レベルにどこまで通用するか試す良い機会となった。



【タックルのため前進】

(文責：田舎片)

